

＊＊ コンサートミストレス変更のお知らせ ＊＊

都合により、ゲストコンサートミストレスが船津真美子氏に変更になりました。どうぞご了承ください。

ゲストコンサートミストレス

船津 真美子

5歳よりドイツにてヴァイオリンを始める。相愛大学音楽学部卒業、研究生修了。第6回日本クラシック音楽コンクール大阪大会奨励賞、全国大会入選。アゼリア推薦新人演奏会、宝塚ベガ新人演奏会出演。沼津市芸術祭、東京・紀尾井ホール他、各地で室内楽コンサートに出演。ヴァイオリンをグレゴール・ブーロ、里屋智佳子、小谷公子、木野雅之の各氏に、室内楽を林俊昭、林由香子の両氏に師事。ベルリンにてレオン・シュピーラー氏（ベルリンフィル・元コンサートマスター）にレッスンを受ける。大阪・箕面市民オーケストラでは、約10年間コンサートマスターを務めた。大阪シンフォニカー交響楽団（現・大阪交響楽団）、名古屋フィルハーモニー交響楽団などの日本各地の主要オーケストラで、オーケストラ客演奏者として活動。昨年まで在住したタイでは、バンコク交響楽団にてヴァイオリン、ヴィオラ奏者として演奏。現地でノヴァ・サイアム・ストリングカルテットのヴィオラ奏者として活動他、自身のヴァイオリンリサイタルも開催。現在、熊本を中心に演奏活動をしているが、後進の指導にあたる。日本演奏連盟会員。